

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

- 例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
- 事務局 一宮市栄4-6-8 一宮商工会議所ビル5階 電話(0586)24-1931 ☎491-0858

人類に奉仕するロータリー

URL:<http://rc138.org>

E-Mail:rc138@lily.ocn.ne.jp

2016年11月24日 第3268回例会

会 長 松田 暁昌 幹 事 山田 一仁
 会長エレクト 青山 佳裕 副 幹 事 関戸 徹
 副 会 長 木村 実 広報会報委員長 村手 誠

プログラム

卓 話

中野正康氏(一宮市長・名誉会員)

テーマ「市制あれこれ」

ロータリーソング「四つのテスト」

第3266回例会の記録
2016年11月10日(木)

会長挨拶

松田暁昌

本日のお客様は米山奨学生のヌエ・ヌエ・エーさんです。10月13日以来4週目、久々の商工会議所での例会です。会員の高木さんの事務所をおかりしたWFF名古屋会場にての例会、瀬古職業奉仕委員長に大変お骨折りいただきました日本経済新聞社への職場例会、多くのご参加のことお礼がたいへん遅くなりました。改めまして皆様ありがとうございます。また、10月29日の犬山RC創立55周年記念式典にて感謝状を頂いてきました。ご披露させていただきます。11月6日の地区大会会場、金の間におきましてWCSの寄付を会員の佐々木さんが地区ポリオ・プラス委員会へ出向時ワクチン投与活動でインドの窓口としてお世話いただきましたデリーサウスメトロポリタンRCパスト会長のクマール氏に有効活用して頂くことを願い松原国際奉仕委員長より資金を託させていただきました。また、バナー交換させていただきましたのでご披露させていただきます。

さて、本日のプログラムは地区大会報告です。11月はロータリー財団月間でもあります。

本年、ロータリー財団100周年ということで大会二日目のプログラムに「世界でよいこと」をしてきた一世紀を祝い記念行事が開催されました。ロータリー財団副委員長に出向していただいております佐々木久直さんよりご報告していただきます。また、5月にもう一度、佐々木さんに100周年を祝う例会卓話をお願いしてあります。

次回の予定

クラブアッセンブリー
年次総会
次年度理事役員選出

理事会報告

幹事

山田一仁

* 報告事項 *

- ☆ 11月度のプログラムは週報掲載
- ☆ 10月度のニコボックスは 22,000 円
- ☆ 10月度のドリンクニコボックスは 1,320 円

* 協議事項 * 以下の項目を承認

- ☆ 下半期プログラム変更
- ☆ 職場例会決算
- ☆ クリスマス家族会 12月8日 名鉄犬山ホテル
- ☆ WCS インド100,000円寄贈
- ☆ 秋季米山奨学生研修会2名登録
- ☆ 西尾張分区IM 2月18日例会変更・全員登録
- ☆ RYLAセミナー5名登録
- ☆ 財団100周年記念事業 浅野公園案内板設置
- ☆ 家族会員入会金変更 50,000円
- ☆ 11月末引落 PHF寄付金 米山功労者積立金 11/17 夜間例会登録料 IM登録料

ロータリーの友11月号紹介

山田一仁

ロータリー財団100周年の祝賀で最も重要なのは、3億ドルの寄付目標を達成する事です。皆様からの財団への支援が、ロータリアンが次の1世紀もよいことを続け、そして「人類に奉仕するロータリー」のため、最善の方法となります。

縦書きの最初に、「オープン・マインドを現代に活かす」のタイトルで、小説家の小泉八雲の半生と、ひ孫にあたる小泉凡さんの現在の活動が紹介されております。特に感銘を受けたのは、八雲さんが1894年にタイトル「極東の将来」の講演で「将来の日本人にとって一番大事なことは自然と共生していくことと、法外な物欲を追い求めないで、シンプルライフ維持していくことが一番大事だ。将来は政治戦争ではなく、経済戦争の時代になるだろう。そうなったら、コストが高い民族はだめだ。おそらくお隣の中国に日本は凌駕されるのではないかと」予言しておられた事です。

委員会報告

出席報告

委員長

木崎真樹

現在の会員数	103名
本日のビジター	0名
本日の出席数	65名
他クラブ出席数	11名
本日の出席率	73.78%
前々回の出席率	100%

ニコボックス

- ☆ 野杵章夫君

この度、三男の結婚式を無事執り行うことが出来ました。親として三人の息子に嫁が来ていただけた事に喜びを感じて居ります。

☆ 關戸 潔君

10月26日一宮商工会議所ゴルフコンペで紅組ベスグロ優勝をしました。有難うございました。所が優勝トロフィーを忘れて帰宅しました。「老人力」を一杯働かせた一日でした。

☆ 佐々木久直君

本日、地区大会報告と財団卓話をさせていただきます。地区大会へインドからの来賓第3011地区元ガバナー補佐のクマール氏の歓迎会とドネーション贈呈ありがとうございました。また、財団100周年記念イベントの開催もよろしくお願いいたします。

☆ 瀬古篤司君

10月27日の職場例会には伊藤幸一さんのお取り計らいと沢山の皆さんの出席のお蔭で有意義な例会が開催できました。ありがとうございました。

☆ 伊藤光治君

10月29日午前0時29分、初孫、女の子が誕生した喜びで。

☆ 佐々憲一君 吉山佐人規君

本日、米山奨学生ヌエ・ヌエ・エーさんをお招きした喜びで。

☆ 松田暁昌君 山田一仁君

本日はクラブアッセンブリー地区大会報告で佐々木地区財団副委員長のご活躍に敬意を表すと共に本日の卓話よろしくお願ひいたします。米山奨学生ヌエ・ヌエ・エーさんようこそ。

***** プログラム *****

「財団100周年を迎えて！」と地区大会報告

地区財団副委員長 佐々木久直

地区大会ではインドからの来賓のクマール元第3011地区ガバナー補佐への歓迎会、デリーサウスメトロポリタンRCが運営する、スラム街の子供たちの施設へのドネーション贈呈を致しました。



本年度は、1917年にアーチ・クランフ会長がロータリー財団を創設し、100周年の節目を迎えた年です。地区大会でも、財団100周年を祝って特別なプログラムが組まれました。財団発祥の地アトランタで国際大会が、2017年6月10日(土)～14日(水)に開催されます。6月10日は第2760地区朝食会、11日はガバナーナイトがヒルトンホテルで開催される予定です。今回は財団100周年の記念大会です。

アーチ・クランフ氏は、「私たちは、自分のためだけに生きるべきではありません。誰かのために“よいこと”をする喜びのために生きるべきです！」と基金を提案しました。今では、世界で何百万人という人々を支援するグローバルな財団に成長しました。当地区でも、WFFや地区大会を始め、各地区の委員会や各クラブでも100周年を祝うイベントが催され、また計画されています。

ロータリー財団は「国際ロータリーのロータリー財団」です。次に掲げる4項目を優先項目

1. 「永久にポリオを撲滅する」2018年までに何としても撲滅をする意思。当地区でもWFFなどを通じて、エンドポリオのアドボカシー活動。

2. 「ロータリー財団に対する、ロータリアンの知識、参加、寄付の向上」2月の補助金管理セミナー、8月のロータリー財団セミナーおよびクラブ卓話。
3. 「補助金を通じて人道的奉仕の質と量を向上する」地区活動資金(DDF)を活用した地区補助金の活用と、グローバル補助金を使ったクラブへの事業推進。

4. 「TRF100周年をクラブで祝おう」地区大会、ワールド・フード+ふれ愛フェスタ、地区委員会や各クラブでのお祝いイベントを推進しています。公共イメージ認知度向上。

第2760地区財団委員会の今期の活動報告。

1. 地区補助金総額203,661^{ドル}
(為替レート124円換算)56クラブが実施中。
(3年前の年次基金と恒久基金利息分より換算)
2. VTT(職業研修チーム)総額57,592^{ドル}
(グローバル補助金+国際活動資金)
D3410(インドネシア、ジャカルタ)と「院内感染の予防管理」をテーマに、日本より7人の医師団のメンバー派遣と、受け入れを予定。
3. ポリオ・プラス委員会
WFFにてアドボカシー(啓蒙活動)を実践。
70,000人の来場者へ、募金活動とポリオに対する理解を深めた。
4. ロータリー平和フェロー
5. グローバル奨学生奨学金 83,542^{ドル}
(グローバル補助金3名総額)

本年度、当地区におきましては年次寄付を一人当たり180ドル目標に掲げお願いしているところです。(昨年度実績は一人当たり152.24ドル)当一宮ロータリークラブは、昨年年次寄付がお一人162.02ドルの実績で、今期も200ドル以上のご協力を頂ける予定です。ロータリー財団100周年の記念すべき年に当たり、会員の皆様方の深いご理解とご厚情に感謝申し上げます。

第3267回例会の記録

2016年11月17日(木)

例会変更:夜間例会

ボジョレヌーボー解禁日に一宮商工会議所ビル3階大ホールにて夜間例会を開催。会員68名の参加でジャズの生演奏を聴きながら楽しみました。



例会変更案内

クラブ名	例会日	例会場	受付
尾西	12月12日(月)	尾西信用金庫本店	有
一宮中央	12月14日(水)	一宮商工会議所ビル	有